

【ねがいましては】

平成 10 年 5 月 25 日

第 105 号

共和珠算学習塾

「がんこ」

何月号でしたか、PHP に 笠 智衆さんのことが載っていました。全く自分を変化させることなく自分自身を出す。一生それでいいと思うこと、なんてすばらしいことだろう。自分は未熟者だと最後まで思い続けたこと。このことはある意味で「がんこ」なのだと思います。自分を曲げることなく、そのまま一生を全うした方、笠さん。けっして欲張らず謙虚なままで謙虚でいらした方に、私は尊敬の念を抱かずにはいられません。こんな「がんこ」がほしいなと私は思います。この地に根を下ろして 20 年、様々な生徒たちと出会い、様々に出会い、ふれあい、傷つき、傷つけ、歩んでまいりました。今思うこと、弱者のための塾でよかったです、これからも弱者のための塾であり続けたいなあと思います。

「人」の基本とはなんなのか、「生きること」の基本とはなんなのか、私はこの 10 年「ねがいましては」の中で、一貫して書き続けてきたもの・・思いやりです。自分の中に潜んでいる「欲」というものに、つい踏みにじられてしまいがちなものの「おもいやり」、これこそ私が一生かかって表現し続けるものと、あらためて確信するだいです。「がんこ」かもしれません、子どもたちとのふれあいの中で、何を一番伝えるべきなのか、と、100 人に問われたら・・何の迷いもなく「おもいやり」です。と、答えられる自分に、がんこになったなと思いながら、良かったなと誉めてやりたいと思います。

今、ここに数人の中学生が中間テストの勉強をこつこつとしています。もう 6 時間近く続けています。イライラせず、自分のペースで歩いています。これもひとつの「がんこ」だと思います。彼らの瞳の中には、穏やかな空気が漂っています。まわり、まわりと、あまりにまわりを気にしすぎ、精神的に追い込まれていく子どもたちを見ていられません。結果など気にせず、こつこつと学習する彼らの瞳に、私は心が熱くなります。「先生、食事したらまた来るね」と言い残し、ハアハア言いながら教室に現れる姿を、私だけが見るのはもったいなくて、もったいなくて、・・

成績なんて考えなくていい、あとからしっかりついて来るものさ。今は、しっかりとしたあしどりで歩いて行こう。「がんこ」にね。それが私にも、あなたがたにも「至福」の瞬間かもしれないね。

6 月の予定

5 月 30 日 (土) 珠算 (下級) ・ 暗算 (1 級以下) 検定試験 ・ 共和珠算塾

試験日の都合が悪い人は申し出てください

31 日 (日) 珠算 3 級以上 暗算段位検定試験 ・ 中央商業高等学校

6 月 15 日 (月) 県民の日 ・ 共和のキャンプのカレーを作ろうの日

みんなの協力で作って食べてみよう ・ くわしくは教室に掲示します

* データー ・ ビンゴ第 1 号 ・ 早くも 梅原 瞳さん (2 年) が、当てました 目覚し時計

* 6 月に入り、いよいよ キャンプの申し込みが始まります。お楽しみに

* 6 月 23 日、25 日の両日、コンピューター暗算検定試験が行われます。前回、小学生初の段位合格者が誕生しました ・ 竹内 啓太君です。 (初段) おめでとう !

* ただ今、小学校 2 年生を対象に、かけざん九九キャンペーン実施中 ! 学習科・珠算科を問わず、一足早く、九九を覚えようということで、パソコンやテキストを使って楽しく覚えよう !

* 新かけざん九九ソフト ・ ニヤンニヤン稼働中 ! ・ 思わず高校生もはまつた。